

## 第 17 回 自然系調査研究機関連絡会議 調査研究・活動事例発表会プログラム

日 時：2014 年 10 月 23 日（木）13:00～17:35

場 所：アルファあなぶきホール（香川県県民ホール）小ホール棟大会議室  
香川県高松市玉藻町 9-10

13:00～ 開場・受付

13:30～13:35 挨拶 環境省自然環境局生物多様性センター長 中山隆治

### 口頭発表 第一部 13:35～14:50

座長：環境省自然環境局生物多様性センター長 中山隆治

13:35～13:50 O-1 香川県における特定外来生物アライグマの防除について  
香川県環境森林部みどり保全課 十川和士

13:50～14:05 O-2 熱田神宮の生物調査 概要と調査センターの取り組み  
名古屋市環境科学調査センター 榊原 靖

14:05～14:20 O-3 福岡県 1/2.5 万植生図データの活用について  
福岡県域統合植生図の作成とその課題  
福岡県保健環境研究所 石間妙子

14:20～14:35 O-4 石川県のサドクルマユリの現状  
石川県白山自然保護センター 野上達也

14:35～14:50 O-5 ふじのくに地球環境史ミュージアムの開設準備  
静岡県ふじのくに地球環境史ミュージアム整備課 岸本年郎

（休憩）

### ポスター発表 15:00～16:00（コアタイム）

#### 記念展示 瀬戸内海国立公園指定 80 周年記念パネル

中国四国地方環境事務所

P-1 愛媛県瀬戸内海島しょ部における両生類無尾目の分布調査  
愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター 山内啓治

P-2 山口湾における里海づくりについて  
山口県環境保健センター 惠本 佑

P-3 群馬県版植物レッドデータブック改訂作業からわかったこと  
- 生育地保全と植物相研究の課題 -  
群馬県立自然史博物館 大森威宏

- P-4 岩手県の希少野生生物種とその圧迫要因の変化  
岩手県環境保健研究センター 前田 琢
- P-5 埼玉県におけるニホンジカに係わる現状の把握  
埼玉県環境科学国際センター 三輪 誠
- P-6 ブナ林の衰退と大気・土壌環境に関する実験およびモニタリング  
(独)国立環境研究所 清水英幸
- P-7 重要自然マップについて  
環境省生物多様性センター 震災委員会
- P-8 いきものログ市民参加型調査機能の活用によるしおかぜ自然環境調査について  
環境省生物多様性センター 震災委員会, 調査科
- P-9 モニタリングサイト 1000 第 2 期とりまとめについて  
環境省生物多様性センター 生態系監視科, 保全科
- P-10 環境省自然環境局における GIS の活用とデータ整備について  
環境省生物多様性センター 情報システム科
- P-11 県民参加型調査「ふくおか生きもの見つけ隊」の実施について  
「いきものログ」を活用した身近な生きもの調査  
福岡県保健環境研究所 石間妙子
- P-12 生物多様性情報の収集・提供に向けた連携可能性について  
(地独)北海道立総合研究機構  
環境・地質研究本部 環境科学研究センター 小野 理

**口頭発表 第二部 16:00～17:35**

座長：香川県環境保健研究センター 冠野禎男

- 16:00～16:15 O-6 瀬戸内海沿岸域ため池でのユスリカ多様性調査  
- DNA バーコーディングと DNA バーコード公開 -  
(独)国立環境研究所 高村健二
- 16:15～16:30 O-7 水田生物相に及ぼす冬期湛水と慣行水管理の比較検証  
千葉県立中央博物館 林 紀男
- 16:30～16:45 O-8 沖縄島に定着した台湾ハブの現状と対策  
沖縄県衛生環境研究所 寺田考紀
- 16:45～17:00 O-9 市民参加による温暖化影響モニタリング  
～ 信州・温暖化ウォッチャーズの取り組み～  
長野県環境保全研究所 畑中健一郎
- 17:00～17:15 O-10 自然再生と生態系サービスの活用で創造するスマートビレッジの未来  
～ 釧路川流域の事例～  
(独)国立環境研究所 亀山 哲

17:15 ~ 17:30 O-11 県民参加型生物モニタリング調査

「生命（いのち）のにぎわい調査団」5年間の活動の成果

千葉県生物多様性センター 御巫由紀

17:30 ~ 17:35 閉会挨拶

香川県環境保健研究センター所長 近藤友俊

17:35 閉会